

# 部 報 第 1 2 9 号

平成 2 3 年 8 月 9 日  
(財)全国高体連卓球専門部

## 【平成 2 3 年度 (財)全国高等学校体育連盟卓球専門部第 1 回理事会 議事録】

日 時 平成 2 3 年 8 月 9 日(火) 8 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0

会 場 マエダアリーナ (新青森県総合運動公園 総合体育館)

出席者 後藤泰之 若尾輝夫 下山浩悦 河本充昭 石田和也 初田泰宏  
丸田哲生 小坂信彦 坂部忠彦 関川治郎 安西弥一郎 野崎保夫  
宮澤和彦 梶下 博 宗片信一 武田和久 藤崎武司 蓑島尚信  
朝倉剛司 堀内安宏 行則里志 島富義之 中島正憲 稲垣 裕  
鈴木基稔 眞島 格 千村正純 鎌田 亨 (以上 28 名)

### I あいさつ

(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長  
青森県高等学校体育連盟卓球専門部長

後 藤 泰 之  
下 山 浩 悦

### II 協議事項

#### 1 第 1 号議案 平成 2 3 年度事業計画承認の件

丸 田 副部長

##### (1) 2011 海外遠征「ポーランドジュニアオープン大会」

期 日：平成 2 3 年 5 月 2 5 日(水)～5 月 2 9 日(日)

会 場：ポーランド

ア 男子団体・男子ダブルス・男子シングルス優勝。

イ 試合結果については年報 2 6 号に報告書掲載予定。

理事会資料 1・2 頁参照

##### 2011 海外遠征「ベトナムゴールデンラケット大会」

期 日：平成 2 3 年 7 月 1 2 日(火)～7 月 1 8 日(月)

会 場：ベトナム (ホーチミン)

ア 女子団体優勝。

イ 試合結果については年報 2 6 号に報告書掲載予定。

理事会資料 1・2 頁参照

※ 承 認

##### (2) その他

海外遠征で優秀な成績を収めた監督・選手を開会式で表彰する。

※ 承 認

#### 2 第 2 号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件

##### (1) 強化委員会

理事会資料 1 頁参照

※ 承 認

丸 田 副部長

##### (2) 審判委員会

ダブルヒット・促進ルールで変更あり。

※ 承 認

宮 澤 審判長

##### (3) 年報編集委員会

購入冊数が減少しているので、更なるご協力をお願いしたい。

※ 承 認

関川副理事長

##### (4) 平成 2 4 年度第 8 1 回全国高等学校総合体育大会 (長野大会)

千 村 委員長

期 日：公開抽選会 平成 2 4 年 7 月 3 0 日(月)

開会式 7 月 3 1 日(火)

競 技 8 月 1 日(水)～5 日(日)

閉会式 8 月 5 日(日)

会 場：ホワイトリング (メインアリーナ)

ア 少人数のスタッフで運営しなければならないので、更なるご協力をお願いしたい。

イ 練習会場はサブアリーナと車で 1 0 分位の位置にある体育館。

ウ アドバイザーの入退場に関する規約の一部に変更がある。(変更点の詳細は評議員会資料参照)

同参加定数の確認 坂部事務局長  
全日制のみの学校比率で決定した。今後は2月初旬の加盟状況で決定する。

※ 承認

- (5) 平成24年度第40回全国高等学校選抜卓球大会(北海道大会) 梶下委員長  
期日:平成25年3月23日(土)~25日(月)  
会場:北海道立総合体育センター「北海きたえーる」

同参加定数の確認 坂部事務局長  
参加制限の定数が間違っているので訂正する。  
東北(女7→6)・北信越(女4→5)・東海(男5→6)・近畿(男7→6)

※ 承認

- (6) 専門部役員変更について 坂部事務局長  
強化委員会委員長を丸田哲生先生から河野正和先生に変更する。

※ 承認

- (7) 全国高体連卓球専門部創立80周年記念事業について 関川副理事長

※ 承認

- (8) 規約の一部改正について 安西副理事長  
外国籍留学生の登録について

- ・今年度より留学生の登録は全国高体連を通して行うことになったため、卓球専門部規約の標記について競技運営委員会で検討変更し、来年度より実施する。具体的には全国高体連の規約に準ずる。
- ・卓球専門部では外国籍選手の取り扱いを変更することはない。
- ・全国選抜についても同様に適用する方向で考える。
- ・今年度は全国高体連提出書類のコピーを卓球専門部にも送付をお願いしている。

※ 承認

### III 報告事項

- 1 (財)日本卓球協会第4回理事会・第2回評議員会報告(4/2) 小坂理事長

- 2 (財)全国高等学校体育連盟第1回高校総体中央委員会報告(4/22) 小坂理事長

- (1) 東日本大震災に伴う北東北総体はレスリングとヨットで会場変更があった。  
(2) 東日本大震災に伴う転校については6ヶ月ルールを適用しない。  
(3) 沖縄インターハイの決算報告があった。総合開会式を簡素にし競技運営に充当するよう要望した。

- 3 平成24年度長野インターハイ視察報告 小坂理事長  
長野で行われる全国総体はJTB一社による配宿センターの運営となる。申込手続きは従来と変わらない。

- 4 (財)全国高等学校体育連盟専門部長・委員長会(6/14) 小坂理事長

- (1) 新公益法人移行に伴う専門部の会計処理については、なお一層の透明性が求められる。  
(2) 新たに4社が全国総体のスポンサーになった。  
(3) 平成25年度北九州インターハイ主管県は大分県で決定した。

### IV 連絡事項

- 1 開催地実行委員会 宗片委員長

- (1) 電力不足により仮設電源となっている。観客や選手に対しては館内のコンセント使用を禁止する。  
(2) 記念事業としてシングルス優勝者の写真展示や・全国総体優勝チーム・個人の優勝者を検索できるシステムを展示しているのでご覧ください。  
※優勝者の写真を記念誌に掲載できないか。→今後検討する。

- 2 事務局 坂部事務局長

### V 要望事項

堀内理事  
近畿6府県からの組み合わせに係わる要望(今後の組み合わせで検討いただきたい)

- (1) 公開抽選の要項に関して、十分な審議を経て決定していただきたい。  
(2) 複数校参加している県の2・3位や、ブロック代表校を都道府県の1位校に優先して抽選するのはおかしい。  
(3) 同一校シングルス出場選手4名中3名が、個人戦の2回戦で同じ学校の選手と対戦する。

【平成23年度（財）全国高等学校体育連盟卓球専門部評議員会議事録】

日 時：平成23年8月9日（火）評議員会 12：35～14：00  
会 場：マエダアリーナ（新青森県総合運動公園 総合体育館）  
議 事：

I あいさつ

（財）全国高等学校体育連盟卓球専門部長  
青森県高等学校体育連盟卓球専門部長

後藤 泰之  
下山 浩悦

II 協議事項

1 第1号議案 平成22年度事業報告承認の件

- (1) 平成22年度第79回全国高等学校総合体育大会（沖縄大会）  
(2) 平成22年度第38回全国高等学校選抜卓球大会（愛知大会） 中止  
(3) 平成22年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会（郡山市）  
(4) その他・強化事業  
評議員会資料3頁参照

眞島前委員長  
坂部 委員長  
武田 委員長  
稲垣 理事

※ 承認

2 第2号議案 平成22年度収支決算報告承認の件

- (1) 平成22年度収支決算  
評議員会資料1・2頁参照  
(2) 平成22年度収支決算監査報告

堀内 理事  
野崎 監事

※ 承認

3 第3号議案 平成23年度事業計画承認の件

- (1) 2011 海外遠征「ポーランドジュニアオープン大会」  
期 日：平成23年5月25日（水）～5月29日（日）  
会 場：ポーランド  
ア 男子団体・男子ダブルス・男子シングルス優勝。  
イ 試合結果については年報26号に報告書掲載予定。  
評議員会資料3・4頁参照

稲垣 理事

2011 海外遠征「ベトナムゴールデンラケット大会」

期 日：平成23年7月12日（火）～7月18日（月）  
会 場：ベトナム（ホーチミン）

- ア 女子団体優勝。  
イ 試合結果については年報26号に報告書掲載予定。  
評議員会資料3・4頁参照

※ 承認

- (2) 平成23年度第80回全国高等学校総合体育大会（青森大会）

宗片 委員長

- ア 練習会場へは循環バスをご利用ください。  
イ 入場行進はゼッケンをつけて参加してください。  
ウ 記念事業としてシングルス優勝者の写真展示や・全国総体優勝チーム・個人の優勝者を検索できるシステムを展示しているのでご覧ください。

※ 承認

- (3) 平成23年度第39回全国高等学校選抜大会（秋田大会）

鎌田 委員長

期 日：平成24年3月23日（金）～25日（日）  
会 場：秋田市立体育館  
日程は昨年度開催予定の愛知県大会と同様とする。

※ 承認

- (4) 平成23年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会（岐阜市）  
冬季合宿

稲垣 理事

期 日：平成24年1月4日（水）～7日（土）  
会 場：岐阜メモリアルセンター  
指導者講習会

期 日：平成24年1月5日（木）～6日（金）  
会 場：岐阜メモリアルセンター

※ 承認

- 4 第4号議案 平成23年度収支予算案承認の件

堀内 理事

- ア 事業収入が記念大会により16校参加校数増で増収。
- イ 事業費支出は記念大会のため増額。
- ウ 80周年記念事業費繰入金を30万円増額。  
評議員会資料11・12頁参照

※ 承認

5 第5号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件

(1) 強化委員会

評議員会資料3頁参照

※ 承認

(2) 審判委員会

宮澤 審判長

ア ダブルヒット・促進ルールで変更あり。

イ 日本卓球協会発行の審判法DVDが各県に送られますのでご利用ください。

※ 承認

(3) 年報編集委員会

関川副理事長

ア 購入冊数が減っているので、更なるご努力をお願いしたい。

イ 申込用紙により来年度の申込を2月末日までをお願いします。

※ 承認

(4) 専門部役員変更について

坂部事務局長

強化委員会委員長を丸田哲生先生から河野正和先生に変更する。

※ 承認

(5) 平成23年度全国高等学校選抜大会シードの考え方

安西副理事長

東日本大震災に伴う秋田選抜大会要項一部変更について。

評議員会資料15頁参照

※ 承認

(6) 平成23年度全国高等学校選抜大会公開抽選方法

関川副理事長

評議員会資料訂正17頁

受付 3月25日(金)→22日(金) 抽選日程 3月26日(金)→22日(金)

【平成23年度大会シード校】男子3位 愛工大名電・東山→削除

女子3位 土佐女子・青森山田→削除

※ 承認

(7) 平成24年度第81回全国高等学校総合体育大会(長野大会)

千村 委員長

期 日：公開抽選会 平成24年7月30日(月)

開会式 7月31日(火)

競 技 8月1日(水)～5日(日)

閉会式 8月5日(日)

会 場：ホワイトリング(メインアリーナ)

ア 配宿センターは(株)JTB中部長野支店内に設置される。

同参加定数の確認

坂部事務局長

全日制のみの学校比率で決定した。今後は2月初旬の加盟状況で決定する。

※ 承認

(8) 平成24年度第40回全国高等学校選抜卓球大会(北海道大会)

梶下 委員長

期 日：平成25年3月23日(土)～25日(月)

会 場：北海道立総合体育センター「北海きたえーる」

ア 日程は秋田大会と同様とする。

イ 評議員会資料訂正36頁 参加制限の定数 東北(女7→6)・北信越(女4→5)

東海(男5→6)・近畿(男7→6)

同参加定数の確認

坂部事務局長

希望枠がスライドしているので確認してください。

※ 承認

(9) 平成23年度全国高等学校選抜新人合宿

稲垣 理事

ア 全国大会で上位に進出できない選手や、選抜個人戦に出場できない選手にスポットライトを当てる目的。

イ 男女上位4名を冬季合宿に推薦する。

ウ 要項は送付しないので評議員会資料を切り取って出場選手に渡す。

評議員会資料39・40頁参照

※ 承認

(10) 大会競技規定(アドバイザーのベンチ入り)の変更について

安西副理事長

インターハイ個人アドバイザーを一部変更し長野インターハイから適用したい。

・試合の途中入場を認める。試合途中でコートを離れたらそのコートに戻れない。

評議員会資料16頁参照

※ ルールの悪用を防ぐため、他の試合のアドバイザーをしていた場合のみに適用する文書に訂正してもらいたい。

→ 検討する。

※ 承認

(11) 規約の一部（外国籍選手の出場制限）変更について 安西副理事長

ア 卓球部専門部の規約改正を検討したい。

イ 今年度より留学生の登録は県高体連を通して全国高体連に提出することになったため、卓球専門部規約の標記について全国高体連の規約に準ずるよう変更する。

※ 承認

(12) 全日本卓球選手権大会（団体の部）の参加料負担について 坂部事務局長

来年度より全国総体団体1・2位校を推薦する。参加料は全国高体連卓球専門部が負担する。

※ 承認

### III 報告事項

1 青森インターハイ公開抽選会について（事後承諾） 関川副理事長

(1) 全国選抜を実施していないため、昨年の全国総体の結果のみで学校対抗のシードを決定した。

2 (財)日本卓球協会第4回理事会・第2回評議員会(4/2) 小坂理事長

3 (財)全国高等学校体育連盟第1回高校総体中央委員会(4/22) 小坂理事長

(1) 東日本大震災に伴う北東北総体はレスリングとヨットで会場変更があった。

(2) 東日本大震災に伴う転校へについては6ヶ月ルールを適用しない。

4 (財)全国高等学校体育連盟専門部長・委員長会(6/14) 小坂理事長

(1) 専門部の会計処理は各専門部に任されている。新公益法人移行にあたってすべての専門部が同じ基準で会計処理を行う。

(2) 新たに4社が全国総体のスポンサーになった。

(3) 平成25年度北九州インターハイ主管県は大分県に決定した。

5 (財)日本卓球協会第1回理事会・第1回評議員会(6/18) 小坂理事長

6 全日本選手権大会ジュニアの部分離開催アンケート結果 安西副理事長

昨年度末に各県委員長と全日本選手権参加者にアンケートを実施した。協力ありがとうございました。

### IV 連絡事項

1 開催地実行委員会 宗片委員長

震災の影響で電力制限がある。仮設電源を使用するので壁のコンセントは観客や選手に対しては館内のコンセント使用を禁止する。

2 事務局 坂部事務局長

(1) 今後の全国選抜等の主管立候補をお願いします。

(2) 外国籍留学生の申請書をコピーして全国高体連卓球専門部事務局に送っていただきたい。

(3) 80周年記念誌原稿提出にご協力ください。